

第3回 ふね遺産 認定式・記念講演 次第

主催 公益社団法人 日本船舶海洋工学会

日時：令和元年7月19日（金）14：00～

会場：明治記念館 芙蓉の間（東京都港区赤坂2-2-23）

【認定式・記念講演】（14：00～16：00）

1. 開会

2. 式辞 公益社団法人 日本船舶海洋工学会 会長 三島慎次郎

3. 第3回ふね遺産認定結果発表 ふね遺産認定実行委員会 委員長 小嶋良一

4. ふね遺産認定書授与

- | | |
|--------------------|------------------|
| (1) 雲鷹丸 | 東京海洋大学殿 |
| (2) 明治丸 | 東京海洋大学殿 |
| (3) 幕末建造木造帆装軍艦 鳳凰丸 | 横須賀市殿 |
| (4) 幕末建造木造帆船 ヘダ | 沼津市殿 |
| (5) 第十とよた丸 | 川崎汽船株式会社 |
| (6) ボール進水設備 | 三菱造船株式会社 下関江浦工場殿 |
| (7) 長崎小菅修船場 | 三菱重工業株式会社 長崎造船所殿 |

5. 記念講演

「ペリー来航前後の造船技術の近代化 ―浦賀奉行所での軍艦建造を中心に―

講師：西川武臣氏（*）

6. 閉会

【祝賀会】（千歳の間）（16：00～17：40）

以上

（*）西川武臣氏： 横浜開港資料館館長。博士（史学）。

専門は日本近世 近代史。

著書に、『江戸内湾の湊と流通』岩田書院、

『神奈川県歴史』（共著）山川出版社、

『幕末明治の国際市場と日本』雄山閣、

『開国日本と横浜中華街』（共著）大修館書店、

『横浜開港と交通の近代化』日本経済評論社、

『亜墨理駕船渡来日記』神奈川新聞社、

『横浜 歴史と文化』（共著）有隣堂、

『浦賀奉行所』有隣新書、

『ペリー来航』中公新書ほか